

# 業界研究

## レンタル業（福祉用具）

☆今回は「業界を知る本音トークセミナー」（2021/3/12開催）レンタル業（福祉用具）における現状をお伝えします。

### 業界の特徴

福祉用具のレンタル業とは、高齢者が自立した日常生活を送ることができるよう手助けする道具が主力です。高齢者とそのご家族の豊かな暮らしと笑顔のために、新時代にふさわしい快適な生活をあらゆる視点からサポートしています。高齢者を対象としたビジネス「シルバービジネス業界」は2025年には100兆円を超える市場規模になることが予想されています。

### ハローワーク担当者から一言

◆この業界は高齢者を対象とした「シルバービジネス」に取り組み、医療・介護・生活に深く関わっています。今後も数兆円の市場規模になることが予想されています。今後、期待できる業界だと感じました。生きがいを持って暮らせる社会のために、興味をもっていただきたいと思います。

### お話いただいた企業

- ◆日本基準寝具は「東洋観光グループ」の一員で、創業58年目を迎えました。
- ◆エコール事業部の経営理念は「いくつ歳を重ねても、住み慣れた地域で、安心してらせるサービスを提供し続ける。」です。
- ◆福祉用具レンタルと販売は介護部門のエコール事業部の主力を担う事業です。

介護保険制度内ビジネス→あらゆるビジネスへの挑戦が可能→リビングサポート事業（暮らしサポート）展開

介護保険制度  
内ビジネス

介護保険制度  
外ビジネス

感謝と笑顔でご奉仕 東洋観光グループ  
Nihon Kijun Shingū 株式会社  
**日本基準寝具**  
エコール事業本部



企画部 課長代理 林 智宏様

**創 立**：昭和38年11月15日  
**資本金**：4,300万円  
**売上高**：90億8,600万円  
(令和2年9月時点)  
**従業員数**：920名  
**業務内容**：リネンサプライ事業部  
エコール事業部

## ◆◆ 座談会 ◆◆ 参加者が講師を囲んで就活の質問やポイント、会社について答えていただきました。

Q 仕事のやりがい及び強みは何ですか？  
A やりがいは「ありがとう」という感謝の言葉をかけて頂くことが多い事です。強みはアフターサービスを一番に考え、半年に一度は定期点検を行っているので安心してらせるサービス提供を行っていることです。また住環境等の暮らしの相談も行っています。



Q 営業内容を教えてください。  
A B to Cのルート営業が主です。専門相談員の資格を活かしお客様と関わることで、信頼関係を築き困っていること、悩みをお聞きし、その方に合った助言や提案を行います。

Q 入社した場合は教育制度はどうなっていますか？  
A まずは「社会人の基本的知識」の研修次に6ヶ月間先輩と同行研修（OJT）を行います。また研修中に福祉用具専門相談員の資格を取得して頂きます。



座談会には入社2年目の企画部稲田様に加わっていただき、率直なコメントをいただきました。

Q 介護ロボットの周知活動はどのようにされていますか？  
A 学校様や施設様からのご要望に応じて、介護ロボット等の最新福祉用具の体験会を開催し、実際に触れて頂く機会を設けることや介護ロボット導入の助成金の活用方法を施設様等にご案内するなどして導入の後押しをしています。

● 福祉には興味があるが大変そうというイメージがあるが、日本基準寝具の社員様は生き生きしている。思いを持って働いてらっしゃるので、明るい職場だと感じました。

● 福祉用具のレンタル販売のほか、環境や生活・暮らしのサポートなど幅広くされていることが分かり良かった。

● 質問させて頂いたことについてとても詳しく答えて頂き勉強になりました。介護ロボットを開発協力をしていくことも分かり、良かった。

● 営業でのお客様への接し方や新卒と既卒の研修内容の違い等を知ることが出来て良かった。

● 今まで参加したセミナーは大人数であり質問する機会が少なかつたが、今回は小人数だったので親密になり、とても雰囲気良かった。

受講の感想